

# 術前キイトルーダ+EC(90)療法

【外科】241【乳癌】

(第 コース目)

■エンボス

\*網かけ部分は必須記入事項

診療科:	病棟:
医師名:	印
身長: cm	体重: kg
体表面積: m <sup>2</sup>	Cr: mg/dL

■レジメン 下記が1コースの投与スケジュール : 3週ごとを1コースとする

Day	1	8	15	~21
施行日	/	/	/	
キイトルーダ	↓	休薬	休薬	
エピルピシン	↓	休薬	休薬	
エンドキサン	↓	休薬	休薬	

■投与順序 ※マークは同タイミング投与薬あり

滴下順	
①	生食 50mL 10分
②	●キイトルーダ【 】mg 生食 50mL 30分
③	生食 50mL 10分
④	アロカリス注235mg 1V パロノセトロン注0.75mg 1V デキサート注6.6mg 1V デキサート注1.65mg 2A 生食 100mL 30分
⑤	●エピルピシン【 】mg 5分 生食 50mL (全開)
⑥	生食 50mL 全開
⑦	●エンドキサン【 】mg 30分 生食 100mL
⑧	生食 50mL 10分フラッシュ

■投与量 ※投与量の参考

薬剤名	標準投与量
キイトルーダ	200mg/Body
エピルピシン	90 mg/m <sup>2</sup> mg/Body
エンドキサン	600 mg/m <sup>2</sup> mg/Body

※エピルピシンの総投与量に留意すること。  
(エピルピシンとして800mg/m<sup>2</sup>以上で心機能異常の危険性)

入力 薬剤師	看護師	看護師

■注意・確認事項

- 点滴ルートはフィルター付き輸液ルートを使用すること。
- 本レジメンは、「術前キイトルーダ+Weekly/パクリタキセル+Weekly/パラプラチン療法」後に施行する。
- 投与は、4コースまでです。
- 外来から初回導入となる場合は、インフュージョンリアクションの観察の為、点滴終了1時間後に医師の診察を受け、帰宅の許可を得ること。
- 糖尿病でないことを確認し、必要に応じてジプレキサ錠5mg(内服オーダ)をday1,2,3,4に投与する。